

# 桶川市道の駅整備事業

## 審査基準書

令和4年4月6日

令和4年6月10日修正

桶 川 市

## 《 目 次 》

1. 審査基準書の位置付け .....	1
2. 審査方法 .....	1
3. 審査体制 .....	1
4. 選定結果の公表 .....	1
5. 審査フロー .....	2
6. 評価方法 .....	2
7. 審査(評価)項目と配点 .....	3
(1)資格審査 .....	3
(2)価格評価・技術評価 .....	3
(3)総合評価 .....	7

## 1. 審査基準書の位置付け

---

本審査基準書は、桶川市（以下「市」という。）が桶川市道の駅整備事業（以下「本事業」という。）を実施する民間事業者（以下「事業者」という。）を選定するにあたり、「桶川市道の駅整備事業者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）において、最も優れた提案（以下「最優秀提案」という。）および次点となる提案（以下「次点提案」という。）を選定するための方法、選定の基準等を示したものであり、募集要項と一体のものとする。

## 2. 審査方法

---

事業者から提出された提案書に対して、資格要件、要求水準への適合、企業の財務状況、事業計画、施設計画、維持管理計画及び資金計画等に関する評価により審査を行う。

なお、審査は次の方法で行う。

- （１）委員による採点とする。
- （２）応募事業者については、実名審査とする。

## 3. 審査体制

---

優先交渉権者の選定に当たり、外部委員 10 名で構成される選定委員会により、提案書の審査を行い、最優秀提案及び次点提案を選定する。

市は、選定委員会の審査結果を参考に、優先交渉権者及び次順位交渉権者（次点）を選定する。市は、優先交渉権者と協議を行い、協議が調わない場合は次順位交渉権者と協議する。

## 4. 選定結果の公表

---

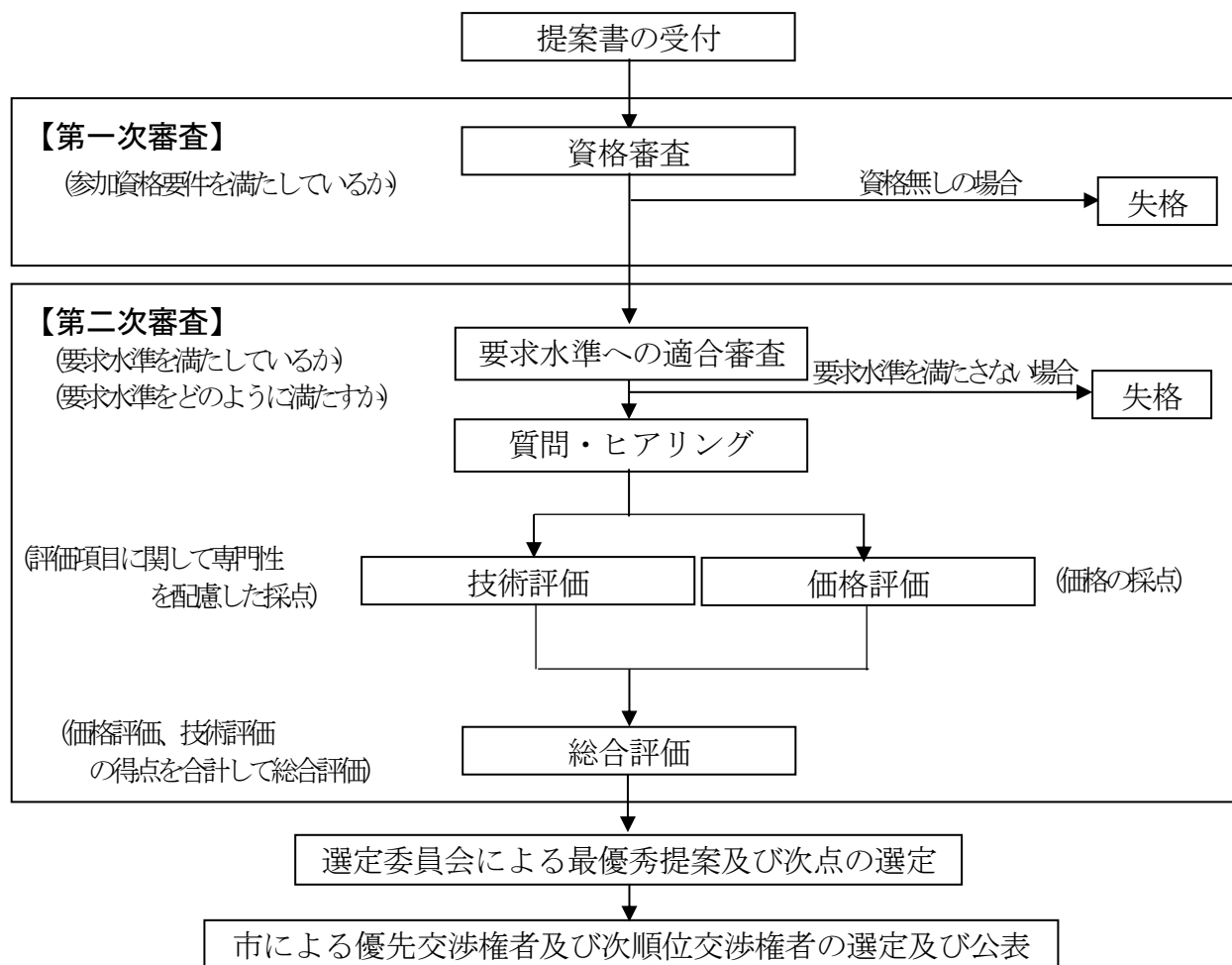
選定結果は各提案者に個別に通知するほか、市ホームページにて公表する。

公表内容は、次のとおりとする。

- （１）優先交渉権者及び次順位交渉権者（次点）
- （２）優先交渉権者の選定理由
- （３）提案事業者名
- （４）選定委員氏名

## 5. 審査フロー

審査の流れは以下のとおりとする。



## 6. 評価方法

- (1) 本事業においては、事業提案の内容に関する「技術評価点」と、事業全体の価格に関する「価格評価点」の併存による評価を行う。
- (2) 技術評価点と価格評価点の比率は、「技術評価点：価格評価点＝4：1」とする。
- (3) 技術評価点の評価は、各選定委員の評価の評価結果を得点化し、平均値を取るものとする。なお、技術評価点における平均値の有効数字は、小数点以下第3位を四捨五入し、有効数字は小数点以下第2位とする。
- (4) 技術評価点と価格評価点の和を総合評価とし、一番高い評価点を得た者を最優秀提案者とする。
- (5) 一番高い評価点を得た者が複数いる場合は、技術評価点が最も高い者を最優秀提案者とする。
- (6) 一番高い評価点を得た者が複数いる場合、かつ技術評価点と価格評価点がかつ技術評価点と価格評価点同店の場合は、くじにより最優秀提案者を選定する。

## 7. 審査(評価)項目と配点

### (1) 資格審査

資格審査は、募集要項に示した資格要件、構成員の制限に基づき確認する。資格審査の結果提案施設の運営を行う企業の経営状況が悪く、事業の安定性が見込めない場合には失格とする場合がある。

### (2) 価格評価・技術評価

#### ア 価格評価

価格評価点の算出は、全事業費を対象とし、算出式は下表に示すとおりとする。

算出式	配点
価格評価点 = (最低提案価格 / 提案価格) × 価格評価点の配点	60

※価格評価点の算出においては、小数点以下第3位を四捨五入し、有効数字は小数点以下第2位とする。

#### イ 技術評価

技術評価点の得点化については、各提案内容に4段階のランクを設け、その段階に応じた点数を与えるものとする。

その判断基準と重みについては、下表のとおりとする。

評価	A	B	C	D
評価内容	具体性のある 特に優れた提案がある	具体性のある 優れた提案がある	優れた提案が なされているが、具体性に 欠ける	優れた提案が なされていない
(配点×%)	100%	75%	50%	25%

技術評価の評価項目、評価の視点、及び配点は以下に示すとおりとする。

要求水準への適合審査は、応募者から提出された提案書類等の各様式に記載された内容が要求水準書に示す要件をどのように満たしているかを確認する。

(次ページの表の「様式No.の欄」の様式は、予定募集要項公表までに決定する。)

①事業全体 【35点】

評価項目		評価の視点	配点	様式 No.
統一的な考え方		① 整備計画などの既往計画を理解し、「桶川らしさ、桶川ならではの」が事業全体を通じて表現されているか。	15	様式Ⅳ-3-2 (A4 版 6 枚以内)
統括管理	安定性	① 事業を円滑に実施するための体制(意思決定、役割分担・責任範囲明確化など) が示されているか。	15	様式Ⅳ-3-3 (A4 版 6 枚以内)
		② 適切な需要予測や収支見込に基づいた収支計画となっているか。		様式Ⅳ-4-2～ 様式Ⅳ-4-7 (A3 版)
		③ 事業実施状況や改善の必要性を適切に把握し、改善できる提案となっているか。		
	危機管理	① 災害時や緊急事態(コロナ対応など) への継続的な対応の考え方が示されているか。	5	様式Ⅳ-3-4 (A4 版 2 枚以内)
		② 市等が行う災害活動に対する協力の考え方(BCP 計画を含む) が示されているか。		

## ②施設整備 【75点】

評価項目		評価の視点	配点	様式 No.
国との一体性		① 国施設との一体性を踏まえた計画となっているか。	10	様式IV-5-2 (A4版4枚以内) 図面集(A3版)
施設整備の計画	施設計画	① 敷地の特性、周辺の公共施設等を活かした配置計画と、動線計画が示されているか。	15	様式IV-5-3 (A3版6枚以内) 様式IV-5-11 (A3版) 図面集(A3版)
		② 整備コンセプトを踏まえた機能・施設となっているか。		
		③ 魅力あるデザインが示されているか。		
	環境負荷への配慮	① 費用対効果が高く、メンテナンスが容易で、計画的な修繕・更新のできる施設となっているか。	10	様式IV-5-4 (A4版4枚以内) 図面集(A3版)
		② 省エネルギー、再生可能エネルギーの活用、3R(ごみ減量、資源有効活用、再利用)、カーボンニュートラル、その他環境への負荷に配慮した提案となっているか。		
	景観への配慮	① 敷地周辺に調和したデザイン等、景観に配慮した計画となっているか。	5	様式IV-5-5 (A4版2枚以内) 図面集(A3版)
	周辺環境の保全への配慮	① 生物多様性に配慮した計画となっているか。	5	様式IV-5-6 (A4版2枚以内) 図面集(A3版)
		② 石川川沿いの河津桜など周辺の環境や、住民等の活動の活用等、周辺地域に配慮した計画となっているか。		
	安全の確保	① 敷地内外の交通安全が確保されているか。	10	様式IV-5-7 (A4版4枚以内) 図面集(A3版)
		② 緊急時等を含め、施設利用者の安全が確保されているか。		
		③ 昼夜を問わず、効果的な防犯対策が提案されているか。		
	利便性の高い施設	① 様々な人が、容易かつ快適に利用できる施設、設備等の計画となっているか。	10	様式IV-5-8 (A4版4枚以内) 図面集(A3版)
		② バリアフリーデザインに配慮した施設となっているか。		
工事計画	施工計画	① 安全・騒音対策等、周辺住民への影響に配慮した計画となっているか。	5	様式IV-5-9 (A3版2枚以内)
		② 各種申請等の期間を踏まえた適切な工程となっているか。		
	工事監理計画	① 必要に応じて確認や改善などの対応が可能な計画となっているか。	5	様式IV-5-10 (A4版2枚以内)

### ③維持管理 【15点】

評価項目		評価の視点	配点	様式 No.
業務計画	長期利用への考え	① 本施設が長期に渡り安全に使い続けられるような維持管理の考え方が示されているか。	5	様式IV-7-2 (A4版2枚以内)
	維持管理計画	① 施設維持に配慮した施設・設備の保守点検、修繕等の計画となっているか。	10	様式IV-7-3 (A4版4枚以内)
		② 常に衛生的で快適に施設を利用できる清掃等の計画となっているか。		

### ④開業準備 【15点】

評価項目		評価の視点	配点	様式 No.
業務計画	取組み体制	① 開業日から業務を円滑に行えるような、市と連携した農産物直売所等の運営準備、従業員教育等の計画となっているか。	10	様式IV-6-2 (A4版4枚以内)
	PR計画	① 具体的で効果的な事前広報を行う計画となっているか。	5	様式IV-6-3 (A4版2枚以内)
		② 魅力的な開業イベントの計画となっているか。		

### ⑤運営 【30点】

評価項目		評価の視点	配点	様式 No.
運営形態		① 施設の目的や機能に則した、適切な開業日数、開業時間等が設定されているか。	15	様式IV-8-2 (A4版6枚以内)
		② イベントスペースの利活用を考えた、予約受付方法や施設使用料等の利用条件が設定されているか。		
		③ 市外からの利用者にとって、再び訪れたいと思われるような魅力的な施設運営となっているか。		
地域貢献		① 周辺地域の利用者にとって、生活必需品の販売など、日常的に訪れやすい施設運営となっているか。	5	様式IV-8-3 (A4版2枚以内)
業務計画		① 「道の駅の魅力」を常に発信できる計画となっているか。	10	様式IV-8-4 (A4版4枚以内)
		② 施設の営業時間外や夜間の道路利用者の休憩を考慮した、自動販売機の設置が提案されているか。		



# ⑥提案事項 【70点】

評価項目		評価の視点	配点	様式 No.
物販施設	農産物直売所	① 市内農産物の安定的な供給や種類・数量の拡大に繋がる取組みが提案されているか。	10	様式IV-9-2 (A4 版 4 枚以内)
		② 販売手数料や納付金の料率が適切に設定され、市内農産品の優先的な取扱いや生産意欲の向上に繋がる提案がなされているか。		様式IV-9-6(A3 版)
	観光物産館	① 「桶川市観光協会推奨品」の市内外へのPRと積極的な販売方法や、優先的な取扱いについて提案されているか。	10	様式IV-9-3 (A4 版 4 枚以内)
		② 販売手数料や納付金の料率が適切に設定され、「桶川市観光協会推奨品」の登録数の向上に繋がる提案がなされているか。		様式IV-9-6(A3 版)
加工品		① 市内の農畜産物を活用した、魅力的な加工品の商品開発及び販売を目的とした施設整備が提案されているか。	10	様式IV-9-4 (A4 版 4 枚以内)
		② 桶川市産の産品のブランディング実現に寄与し、また生産した商品の開発と販売を促進・支援する提案がされているか。		
飲食施設		① 物販施設と連携して食材調達を行うなど、創意工夫のある提案がされているか。	10	様式IV-9-5 (A4 版 4 枚以内)
		② 桶川らしさを感じられる産品を利用したオリジナルメニューや商品の開発について提案されているか。		様式IV-9-6(A3 版)
		③ 納付金の料率が適切に設定され、地域振興に寄与する提案がなされているか。		
桶川の魅力の発信		① 道の駅を通じて「桶川市全体の魅力」を発信する提案がなされているか。	10	様式IV-9-7 (A4 版 4 枚以内)
		② 周辺施設や市内の観光資源、地域資源の活用や連携により、市内周遊を促すような提案がされているか。		
にぎわいの創出		① 地域活性化に寄与し、交流やにぎわいを創出する提案がされているか。	10	様式IV-9-8 (A4 版 4 枚以内)
自主事業		① 事業の目的に合致し、相乗効果が期待できるような独自の提案がされているか。	10	様式IV-10-2 (A4 版 1 枚以内/1 事業) 様式IV-10-3(A3 版)

※上記項目に該当しない、又は、判断できない提案については、選定委員会で協議のうえ、新たに評価項目を加える場合がある。

## (3)総合評価

評価項目	配点
価格評価点	60点
技術評価点	240点
合計	300点